

学校だより 6月

令和8年5月29日発行
京都府立向日が丘支援学校
京都府長岡京市今里南平尾8-1
Tel 075-951-8361



小学部「わくわく集会」

小学部わくわく集会では、新転入生を歓迎し、子ども達が活動を通して互いを知り合いました。始まりの歌の後には、各クラスの紹介動画を見合いながら笑顔で交流する姿が見られました。さらに、新入生・転入生20名へ、先輩達から手作りのおめでとうカードを贈呈し、温かい雰囲気の中で新しい学校生活のスタートを祝いました。



中学部「新入生を迎える会」

「新入生を迎える会」が行われました。2・3年生がダンスや歌を披露し、新しい友達を温かく迎えました。また、1年生からはお礼の発表がありました。中学部全体で行う初めての行事は、生徒達の笑顔にあふれた楽しい会となりました。



高等部「作業学習」

高等部では週2日、窯業・ビルメンテナンス・農園芸・縫製の4つの作業学習に取り組んでいます。卒業後を見据え、「働く力」を身に付けることを目的に活動しています。



地域社会連携部より「地域と繋がり伸ばす力」

“共生社会の担い手となる”という目標の元、本校では毎年たくさんの地域の方にお世話になり、連携授業を実施しています。地域の方と共に活動することで、様々な人や体験と出会い、「自分の力を伸ばす」「地域を知る」「地域に知ってもらう」という学びを得ることができています。

また、来ていただくだけでなく、地域に出向き、清掃をしたり、作業学習の技術をお伝えしたり、自分にできることで「社会に貢献する」という意識も生徒の中に育まれています。これからも、児童生徒を中心にしながら、地域の方とのつながりを大切にしていきます。



進路指導部より「“全部一人でできる”がゴールじゃない」

授業のスケジュールを確認しながら、集中して取り組むことができるようになってきている姿。前を向いて大きな声であいさつするようになった姿。ためらわずに一步を踏み出し、助けを求めることができるようになった姿。様々な成長し続ける姿を見せてくれている高等部3年生。

「自立」とは、一人でできることだけではなく、困ったときに頼れる人を増やしていくことでもあります。助けを求めること、自分で選ぶこと、時には「いやです」「やめてください」と断ることも、自分らしく生きていくための大切な力です。一人一人の、自己実現につながる進路決定ができるよう、学習を重ねていきます。



集中して
取り組みます。

朝の準備



自分で考えながら進めています。

向日が丘相談・支援センターより

京都府では、特別支援学校が専門性を生かし、特別な教育的支援を必要とする児童生徒や保護者等、保・幼・こども園、小・中・高等学校等を対象に、地域の関係機関と連携しながら相談や支援を行っています。向日が丘支援学校でも「向日が丘相談・支援センター」を設置し、電話・来校・巡回による教育相談、教材・教具の貸出、研修講師派遣や個別の指導計画や教育支援計画作成の支援等を実施しています。一人一人の多様な学びを支える環境づくりの推進、インクルーシブ教育の実現を目指しています。

